

氏名	斎藤 未希	部署	看護学科	職名	助教
研究分野	母性看護学、助産学				
学位	博士（看護学）				
学歴	2014年3月埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科修了、2020年3月埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科博士前期課程（看護学専修）修了、2023年3月順天堂大学大学院医療看護学研究科博士後期課程修了				
経歴	2019年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科助教（母性・助産学領域）～現在				
所属学会（役職）	日本母性看護学会、日本助産学会、日本看護科学学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会				

【2025年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作(著書及びその他の著作物)						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	ワークショップ「人工妊娠中絶について考える」	共同	第55回日本医事法学会、名古屋		○小谷昌子、○小門穂、○斎藤未希	2025/11
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	科研費（研究活動スタート支援）	日本における「中絶のスティグマ」測定尺度の開発と実態調査		研究代表者	2023/9～2027/3	
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	該当なし					
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	「周産期のケア」NST演習		1	妊婦への声掛け・配慮をしながら一連の技術が実施ができるよう、妊婦役・助産師役の2人1組でグループ演習を行った。		
2	「リプロダクティブヘルスと看護」演習		2	学生間のディスカッションが深まるよう、事前に作成資料に対するアドバイスを1人ずつ行った。		
3	「母性看護学Ⅱ」退行性変化		1	実際の観察をイメージできるよう事例を設定し、訪室～観察（関連する項目を含む）をすべての学生が体験できるよう演習設計した。		
(3) 実習						
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	該当なし					
(4) 論文指導						
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数			
1	該当なし		主指導	名	副指導	名
(5) その他						
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	該当なし					

4. 社会貢献活動			
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師			
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ
1	該当なし		
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等			
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期
1	該当なし		
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
(4) その他			
	項目	相手方等	内容
1	該当なし		
5. 学内運営			
	項目	内容	期間
1	学科等における委員会等	日本看護系大学協議会 & 日本看護学教育評価機構連絡窓口	2025/11~2026/3
2	学生支援	進路相談	2026/3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		